

感謝の気持ちを持つことの大切を学んだホームステイ

<ホームステイは長年の夢>

レポート：浅井めぐみ

★初めてのホームステイ

今回の旅で、自分の中で「海外の子育て支援のあり方を視察する」という大きな目的がある一方で、それと同じくらいホームステイに対する思いも強いものでした。

自分にとって初めてのホームステイ。これは、長年の夢でもありました。家族や友人からホームステイ先の思い出話を聞いて、いつか自分もしてみたいと思いを募らせていたのです。

しかし、不安な部分もありました。それは英語です。少し勉強したものの、まだまだ会話できるレベルではなく心配していました。大きな期待と不安が入り混じる中、カナダに向かうことになりました。

★一緒に折った折り紙の喜び

そして、実際にホームステイ先で数日間過ごしてみると、行く前に抱いていた不安や心配は、ほぼなくなっていたことに気がきました。

温かく笑顔で迎えてくださったホストマザーの Julie は、いつも私を気遣い、カナダの生活をスムーズに過ごせるように配慮してくださっていました。

そして、しゃべってみると日本好きで面白いホストファーザーの Ross。私が日本からのお土産の折り紙をいっしょに一生懸命折り合った時間は忘れられません。

★まさに夢が実現できた

また、何より嬉しかったのは、2人の子ど



もたち、Riley と Fynn でした。

私はホームステイで、海外の子どもたちと

より多くの時間で関わることができたらと思っていたので、まさに夢が実現できたと思いました。

初めは子どもたちも緊張していたようで、

私もどう関わっていけばいいかと悩みましたが、簡単な英語で話しかけたり、持ってきた日本のおもちゃでいっしょに遊んだりする中で、打ち解けてきて、いろいろと話してくれるようになりました。

Ryley は4日目の夜に急に私の部屋にペットのキャスパーといっしょに、入り込んできて、びっくりしましたが嬉しい出来事でした。

★嬉しいような、さみしいような

Fynn は、旅立つ日の前日の夜、「さびしい。いっしょに公園に行きたかった。」ともらして、嬉しいような、さみしいようなそんな気持ちになりました。



短い期間でしたが、このホームステイで学んだことはたくさんあります。

何でも実際に行ってみないと、そしてやってみないと分からないということ。

言語以上に、相手と関わろうとする気持ちや感謝の気持ちを持つことの方が大切だということ。

★大きな自信にもなりました

日本のことをもっと知り、伝えられるようにしていきたいということ。

まだまだ挙げるときりがありませんが、学びの多い経験になったことは確かです。そして、自分にとって、大きな自信にもなりました。

そして、こうやって私が安心して過ごし、楽しい思い出がたくさんできたのも、優しいホームステイ先のご家族のおかげです。また手配して下さった Viec の皆様のおかげです。本当にありがとうございました。

